

がっこうとしょうかん 学校図書館だより

Vol. 24



令和4年4月11日

横浜市立本牧南小学校
校長 谷口なおみ
学校司書 青木美佳



こんげつ
**今月のテーマ： ようこそ がっこうとしょうかん
学校図書館へ**



図書室のしあわせルール

し・・・しずかに
あ・・・あそばない
わ・・・わすれない
せ・・・せいりせいとん



令和4年度もどうぞよろしく！

今年度も学校図書館の学校司書を
担当させていただきます。

一人一台のタブレットが導入され、
学校図書館の可能性も大きく広がりました。

みなさんのより良い未来を創るため
に、SDGs(持続可能な開発目標)の
視点を重視した「情報発信基地として
の学校図書館」へぜひ、きてください。

読書通帳があたりしくなります

読書通帳がいっぱいになってしまった
人も、なくしてしまった人も、大丈夫！

4月から新しくなります。

1年生のみなさんには、最初の学校
図書館オリエンテーションの日に、新しい
読書通帳をわたします。



方言クイズ (こたえは裏面にあります。)

(今年度は各地の方言をクイズにだします。)

方言とは、それぞれの土地で、そこに暮らす人々が昔
から使っているその土地ならではの独特の言葉のことで
す。日本にはさまざまな方言があります。どの方言にも、
その地方の暮らしや人々の感じ方が深く結びついていま
す。

さて、つぎの方言は、どの地域の何という意味だと思
いますか？

「あじよした？」

2年生から6年生のみなさんへのおねがい

春休み中に借りた本は、遅くとも4月中には

返却しましょう。



学校図書館の本は、

みんなの本です。なくしたり、よごしたりしないよう

に気をつけて読んでくださいね。

子ども読書の白

4月23日は子ども読書の白です。



ユネスコは、この白がシェークスピアという有名な
劇作家の命日にあたることから、「世界・本と
著作権の白」と定めています。

4月の作家

- ・ ハンス・クリスチャン・アンデルセン
- ・ 小川栄明
- ・ 石川啄木
- ・ レオナルド・ダ・ビンチ など



好評のため引き続き～懐かしい教科書シリーズ第24弾～

『三人の旅人たち』 ジョーン・エイキン 作

みつむららいぶらりー
光村ライブラリーより

(昭和55年～平成3年 五年生の教科書に掲載)

大きな砂漠の真ん中に小さな駅がありました。駅員さんは三人です。
砂漠の真ん中なので、人がいません。

三人の駅員さんは、結構幸せでしたが、自分の役目を果たすことできないでいました。

そして…事件がおきます。さてさて、砂漠の真ん中にある駅は、どうなるでしょうか？

方言クイズ のこたえ!!

「あじよした？」 = 「どうしたの？」

千葉県ちばけんの方言

千葉県は東京への人の出入りが多く、多くの地域で言葉が共通語化しています。それでも県の南部や東北よりでは、今でも独特な方言がみられるそうです。

千葉県について、調べてみるのもおもしろそうですね。

2類の書棚の本をぜひ見てみましょう。

がっこうとしょかん ～学校図書館は「SDGsの情報発信基地」～

4月は…こんなことがあります!!



4月の
SDGsの展示

世界保健デー
子ども読書の白
図書館記念日
女性週間 など

SDGsとは、持続可能な開発目標といい、2030年までに人類が達成したい17個の目標です。

学校図書館では、みなさんの未来をよくするための情報を積極的に発信していきます。SDGsもその一つです。

学校図書館に集まるたくさんの情報を、みなさんの未来をよくするために活用しましょう。



学校図書館の本は、全てがSDGsのどれかにつながるよ!

SDGsクイズ

問題：「世界で小学校に通えない子どもはどれくらいいる？」
(こたえは、このページの左下にあります。)

- ① 12人に一人
- ② 120人に一人
- ③ 1200人に一人



教育を受ける権利や勉強をする権利はすべての人にあります。でも、世界には、学校に通えない子どもがたくさんいるようです。

また、とても危険な通学路を通して命がけで学校へ通う子どもたちもたくさんいます。

「SDGsなぜなにクイズ図鑑」 笹谷秀光 監修 宝島社 2021年4月初版より

こんな本
よんでみ
よう!

「すごいね!
みんなの通学路」

ローズマリー
マカーニー ほか 2名著
西村書店

2017年7月発行

3類の本棚にあります!